



▲ここから稲が成長し、星形が浮かび上がります！



▶田んぼに入るのはドキドキワクワク！



上手く星形ができますように。  
日野学園生と日野高校生の田植え交流

5月11日、天気にも恵まれた中、日野学園5年生9人と日野高校アグリライフ系列2年生の生徒12人が、日野高校黒坂施設で田植え交流を行いました。

日野学園としては初の田植え交流ですが、小学校と日野高校の田植え交流は10年以上続く伝統行事。児童と生徒が交流し一緒に体験することで、お互い学び合い、成長することを目的としています。

また、今年、鳥取県オリジナルブランド米である「星空舞」5周年を記念し、星形に苗を植える「星形田んぼ」作り（鳥取県主催）に挑戦。田んぼに張られた星形のテープを目印に、児童生徒たちは1株ずつ丁寧に苗を植えていきました。

最初は恐る恐る田んぼに入っていた児童生徒たちでしたが、笑顔を見せ、楽しそうに田植えを行っていました。



5カ所を回ってカシオペア座を完成させよう！

## 星空舞5周年記念

### 星形田んぼめぐり

令和5年度は星空舞が本格デビューして5年目の年。5周年を記念し、県内5カ所に設置された星空舞の星形田んぼをめぐるプレゼントがもらえるキャンペーンを開催中です。また、星空舞の公式 Instagram、鳥取県食のみやこ推進課の公式 Twitter をフォローし、星空田んぼで撮影した写真を投稿するキャンペーンも実施中！詳細は、右記のQRコードからご確認ください。



▲景品交換所およびキャンペーンの詳細

開催期間：10月15日まで



▶▶ AR体験やキャラクターとの写真撮影も

【問合せ先】

鳥取県食のみやこ推進課（電話 0857-26-7853）





# 未来の日野町、希望の日野町を語りあおう

## 日野町リノベーションLab第二弾イベント「代満で・黒坂オールスターズフェス」

令和5年4月より、旧黒坂小学校跡地を拠点とした「日野町リノベーションLab」がスタートしました。同事業は、町が抱える地域の問題を、産・官・学の研究機関が共同で研究を行い、地域住民も一体となって課題解決を図るものです。

6月4日、同事業の取り組みの一環として、旧黒坂小学校を会場に「代満で・黒坂オールスターズフェス」が開催されました。

当日は、「黒坂の未来・夢について語り合う」をテーマに、FM山陰パーソナリティーの小片悦子さんを司会として、町に関わりのある4人をゲストにトークショーが行われました。町の好きどころ、あったらいいと思うものなど、さまざまな質問から町の課題や魅力について語り合ったトークショー。ゲストの三島秀典さん（黒坂）は、「他の人の意見を聞いていいアイデアがたくさんあると思います。実現したらうれしいです」と話し、期待を寄せました。

その後、小片さんによる「おがっちのラジオ本舗的トーク」も開催。軽妙で愉快な語り口に、会場は笑いに包まれていました。



▲日野町に足りないものは、こうしたらよくなるのでは——。地域の若者から活発な意見が飛び交いました。



▲ラジオ番組さながらの軽快なトークを披露する小片さん。

▼オープニングでは木村秀樹さんがギターを弾き語り。優しい音色に観客も癒されます。



▲多目的教室では、サウザライトの西上光弥さんを講師にInstagramでの動画投稿講座が開催されました。

同時開催

## 黒坂フェスタ

同日、旧黒坂小学校の校庭では、黒坂フェスタが同時開催。バルーンアートや、日野高校生徒有志によるフードショップなど、さまざまなショップが出店しました。



◀日野高校双葉寮の生徒が名古屋名物「たません」を販売。笑顔でお客さんをお出迎え！▲広い校庭でゆったりと過ごす来場者